

星をみよう!!

観望会のご案内

札幌市青少年科学館

問い合わせ：011-892-5004（科学館天文係）

★昼間の星をみよう

日 程 土曜日 11:45～12:15
（受け付け 10:30～1 階エントランス）

場 所 科学館屋上天文台

観望対象 金星、カペラ、アークトゥルス等

定 員 先着 15 名

★科学館天体観望会

日 程 7月29日(土) 20:00～21:30

場 所 科学館駐車場

観望対象 土星、夏の星座の星

日 程 8月19日(土) 20:00～21:30

場 所 科学館正面玄関前

観望対象 夏の星座の星

札幌市天文台

問い合わせ：011-511-9624（札幌市天文台）

★昼間公開

日 程 火曜日
10:00～12:00
水曜日～日曜日
10:00～12:00、14:00～16:00

観望対象 太陽

★夜間公開

日 程

●7月 20:00～22:00
①14日(金) 15日(土) 16日(日) 17日(月祝)
②28日(金) 29日(土) 30日(日)

観望対象 土星、夏の星座の星

●8月 20:00～22:00
①11日(金) 12日(土) 13日(日)
②25日(金) 26日(土) 27日(日)

観望対象 夏の星座の星

プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説 + プラネタリウム番組 の計50分間です。
（「おばけのマールとゆめのとびら」「ほしをつかまえたあうじ」は計30分間）

★プラネタリウム入場時刻（7・8月） ※夏の特別展期間（7月22日～8月20日）は、土日祝スケジュールとなります。
※「山崎直子宇宙飛行士特別講演会」実施に伴い7月26日4・5回目の投影は中止となります。

		1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目
7月	平日	9:10 団体専用 番組は団体の希望による	10:25 団体優先 ほしをつかまえたあうじ	11:40 団体優先 GOODNIGHT GOLDBLOCKS	13:00 あかしなお菓子なおまのがわ	14:15 銀河鉄道の夜	15:30 今日の星空(生解説のみ)
	土・日・祝	9:40 銀河鉄道の夜	10:50 おばけのマールとゆめのとびら	12:00 GOODNIGHT GOLDBLOCKS	13:15 あかしなお菓子なおまのがわ	14:30 銀河鉄道の夜	15:45 今日の星空(生解説のみ)
8月	平日	9:10 団体専用 番組は団体の希望による	10:25 団体優先 おばけのマールとゆめのとびら	11:40 団体優先 GOODNIGHT GOLDBLOCKS	13:00 あかしなお菓子なおまのがわ	14:15 銀河鉄道の夜	15:30 今日の星空(生解説のみ)
	土・日・祝	9:40 銀河鉄道の夜	10:50 ほしをつかまえたあうじ	12:00 GOODNIGHT GOLDBLOCKS	13:15 あかしなお菓子なおまのがわ	14:30 銀河鉄道の夜	15:45 今日の星空(生解説のみ)

★プラネタリウム番組

ほしをつかまえたあうじ こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 「ほしにねがいをいえばゆめがかなう」あうじはほしをつかまえて、なにをおねがいですのしょう。札幌在住の絵本作家そら氏原作。 当館オリジナル番組	おばけのマールとゆめのとびら こんな方におすすめ ちいさなお子さまと保護者 「おばけのマール」がプラネタリウムにやってきた！マールが星のお勉強…と思いきや！カワイイ冒険のはじまりです。 当館オリジナル番組	あかしなお菓子なおまのがわ こんな方におすすめ 小学校低学年以上 白くほんやりと見える天の川。ケーキ屋さんのホイップと、魔法使いのミルクーが宇宙に飛び出して天の川の正体にせまります。 当館オリジナル番組	GOODNIGHT GOLDBLOCKS こんな方におすすめ 小学校高学年以上 （天文分野の専門知識に触れたい方） 広い宇宙のどこかに、わたしたち人類が生きていることができる世界はあるのでしょうか？太陽系外惑星の謎に迫ります。 当館オリジナル番組	銀河鉄道の夜 こんな方におすすめ 小学生以上 宮沢賢治原作の「銀河鉄道の夜」をKAGAYA氏がプラネタリウム番組化。鉄道が星や銀河の中を走り抜けます。 当館オリジナル番組
「今日の星空」 こんな方におすすめ 小学生以上 （星空解説をたっぷり聞きたい方） 全編職員による生解説。当日の星空や旬の話題をたっぷりお届けします。約2ヶ月毎に変わるテーマ解説として、「流れ星」についても紹介します。				

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。（各回定員200名）
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。

休 館 日 7/3・10・18・19、8/21・28・29

観覧時間 5月～9月：午前9時から午後5時まで、
10月～4月：午前9時30分から午後4時30分まで
（入館は閉館の30分前まで）

観覧料	大人	中学生以下	※（ ）は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。
展示室	700円(500円)	無料	
プラネタリウム	500円(360円)	無料	

— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
 Sapporo Science Center
 （札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団）

〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL：011(892)5004 FAX：011(894)5445 ホームページ：http://www.ssc.slp.or.jp/



ペルセウス座流星群

今年は8月12日の夜半から13日の明け方にかけて3大流星群のひとつ、ペルセウス座流星群が見頃をむかえます。街明かりのない暗い場所で、多い時には1時間に35個程度見ることが出来ます。

コツは空全体を眺めてみましょう。今年は月明かりが少し心配ですが、それをも凌ぐ大きな流星にひょっとしたら出会えるかもしれません。



（当館職員撮影 2015年）



（火球 NASAより）

札幌市青少年科学館天文リーフレット

星空散歩

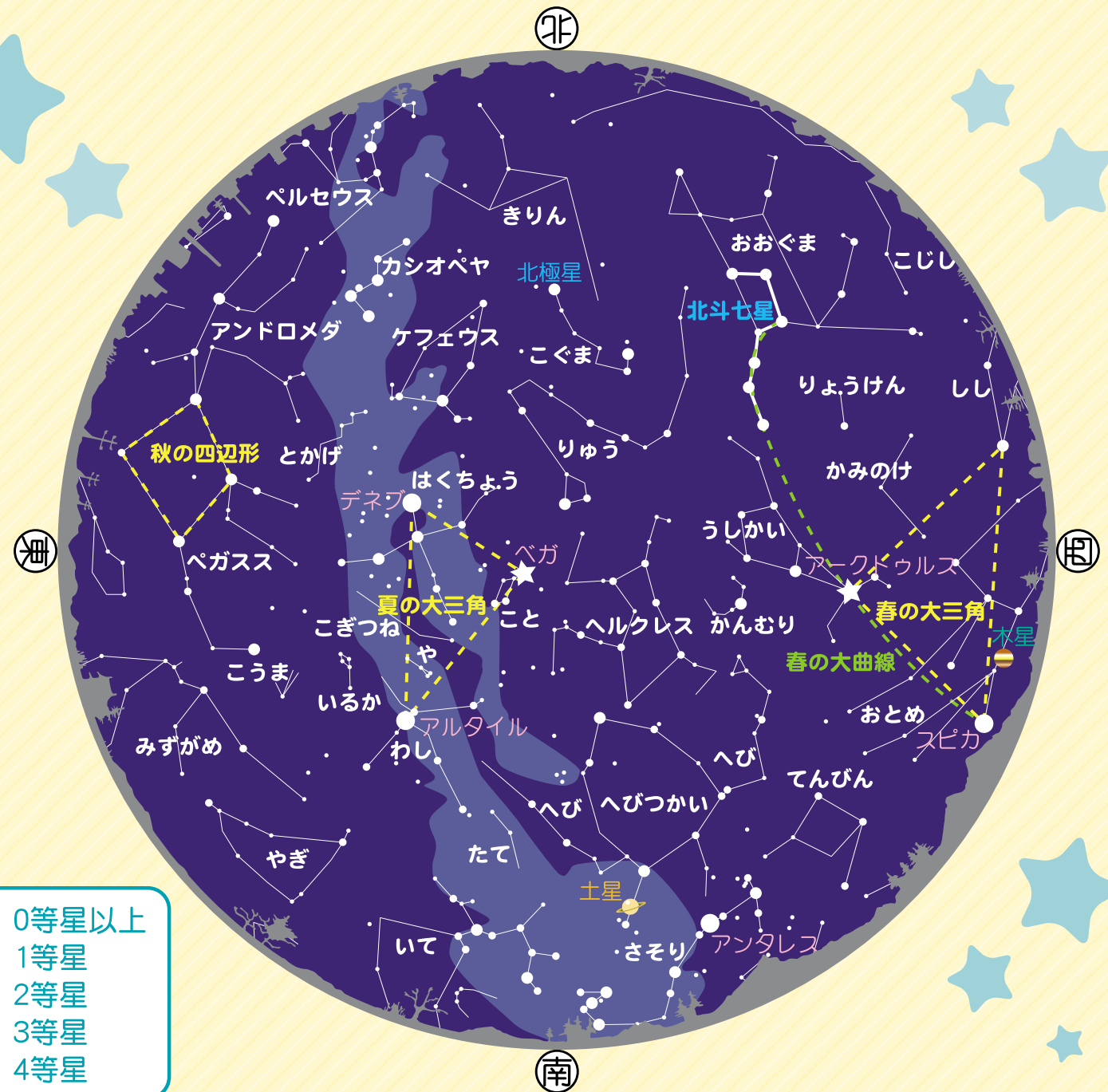
2017年
7・8月号
VOL. 72

今回の表紙写真は「皆既日食」

月が太陽をスッポリ隠してしまう皆既日食です。
 黒い太陽の周りには、刷毛で描いたような美しいコロナが
 黒い太陽の周りに広がっており、左側からは赤いプロミネンス
 も見えています。
 8月22日(日本時間)にはアメリカで、このような皆既日食が
 観られる予定です。

撮 影：札幌市青少年科学館 天文係 林 美穂
 撮影日：2016年3月9日
 撮影地：インドネシア・テルナテ島
 データ：SONY NEX5 + 200mm

2017年7・8月の空



- ★ 0等星以上
- 1等星
- 2等星
- 3等星
- 4等星

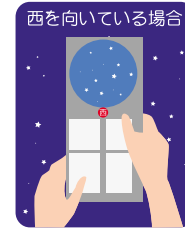
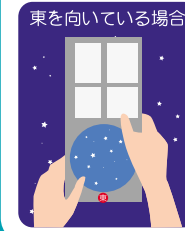
夏の星座が見頃を迎える時季、宵のうちに南の空の低いところに夏を代表するさそり座を見つけることができます。さそり座の心臓で赤く輝く星が一等星のアンタレスです。さそり座といて座の間にある天の川は、夏が一番見やすくなります。天の川沿いにあること座のベガとわし座のアルタイル、そしてはくちょう座のデネブの3つの一等星をつないでできる大きな三角形を「夏の大三角」といいます。

星図の使い方

①星図は空にかかげて使います。



②空にかかげたら、自分の向いている方角と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻	7/1 23時ごろ	8/1 21時ごろ
-------------	--------------	--------------

※惑星の位置は変化するため、8/1の位置を示しています。

部分月食を見よう!

8月8日の未明には部分月食が起こります! 部分月食は月が地球の影に入り、月の一部に太陽の光が当たらなくなることで起こる現象です。午前2時半から3時半頃に南西の空で満月が欠けていく様子が見られます。日本で見られる月食は約2年ぶりです。この機会に普段とは違った欠け方をする月を見てみましょう。



(2015年4月4日 皆既月食)

月のかたち

○ 満月	7/9、8/8	● 下弦	7/17、8/15
● 新月	7/23、8/22	● 上弦	7/1、7/31、8/29

せいざのふせし

はくちょう座のおはなし

夏から秋にかけての夜空では、天の川をはさんで大きな三角形「夏の大三角」が見頃を迎えます。この大きな三角形の中に首を突っこおようにして飛ぶのが、はくちょう座です。その尾に輝く1等星デネブは、もともとはアラビア語の「めんどりの尾」を意味しています。翼をいっぱい広げて飛ぶ美しい白鳥の姿は、大神ゼウスがスパルタの王妃レダに会いに出かけるとき変身した姿だと言われています。

<みつけかた>

「夏の大三角」がはくちょう座探しの目印になってくれます。デネブを目印に、三角形の中心へ向かうように十字の形を見つけることができます。デネブから描く大きな十字は、北十字と呼ばれ、はくちょう座の中心部分です。



7月...21時ごろ 東の空
8月...21時ごろ 南東の空